

Contingency Plan

<エリート大会>

日本スーパースプリントトライアスロン選手権

<エイジ大会>

東京・海の森スプリントトライアスロン2026

[クラブフェスティバル(SPリレー)・大学OB&OG対抗戦(SSPリレー)]

海の森トライアスロン2026では、大会当日に異常気象が予想される場合、参加選手はもちろんのこと、大会関係者の安全性を最優先とする考えの下、技術代表（TD）ならびに大会実行委員会（LOC）にて実施検討を行う。

判断にあたっては、気象庁のwebサイト「気象防災速報」などの気象情報を積極的に活用し、ITU Event Organizer Manual、ならびにWT競技ルールに沿って、大会の実施継続／一時中断／コース距離短縮／競技種目変更／中止などの判断を行うものとする。

最終決定は選手権 & エイジ大会の両技術代表（TD）にて行う。

大会の実施継続／一時中断／コース距離短縮／競技種目変更／中止などの判断は以下を参考にする。

	検 討 判 断					
	大会実施 継続	一時中断	<u>周回数変更</u> P16	<u>コース変更</u> p17	<u>競技種目変更</u> P19	中止
<u>① 大雨予報時 p4</u>	△	○	○	○	○	○
<u>② 落雷予報発令時 p6</u>	△	○	×	×	×	○
<u>③ 強風時 p7</u>	△	○	○	○	○	○
<u>④ 緊急車両の入場 p8</u>	△	○	○	○	○	△
<u>⑤ 津波予報発令時 p11</u>	△	○	×	×	×	○
<u>⑥ 高水温時 p13</u>	△	×	○	○	○	△

一時中断後、競技を再開する場合は、交通規制時間を考慮して、時間内に大会終了できるか検討する。

① 大雨予報時の対応

線状降水帯を始めとする、昨今の想定を超える異常気象を鑑み、気象庁のwebサイト「気象防災速報」などの気象情報を積極的に活用する。

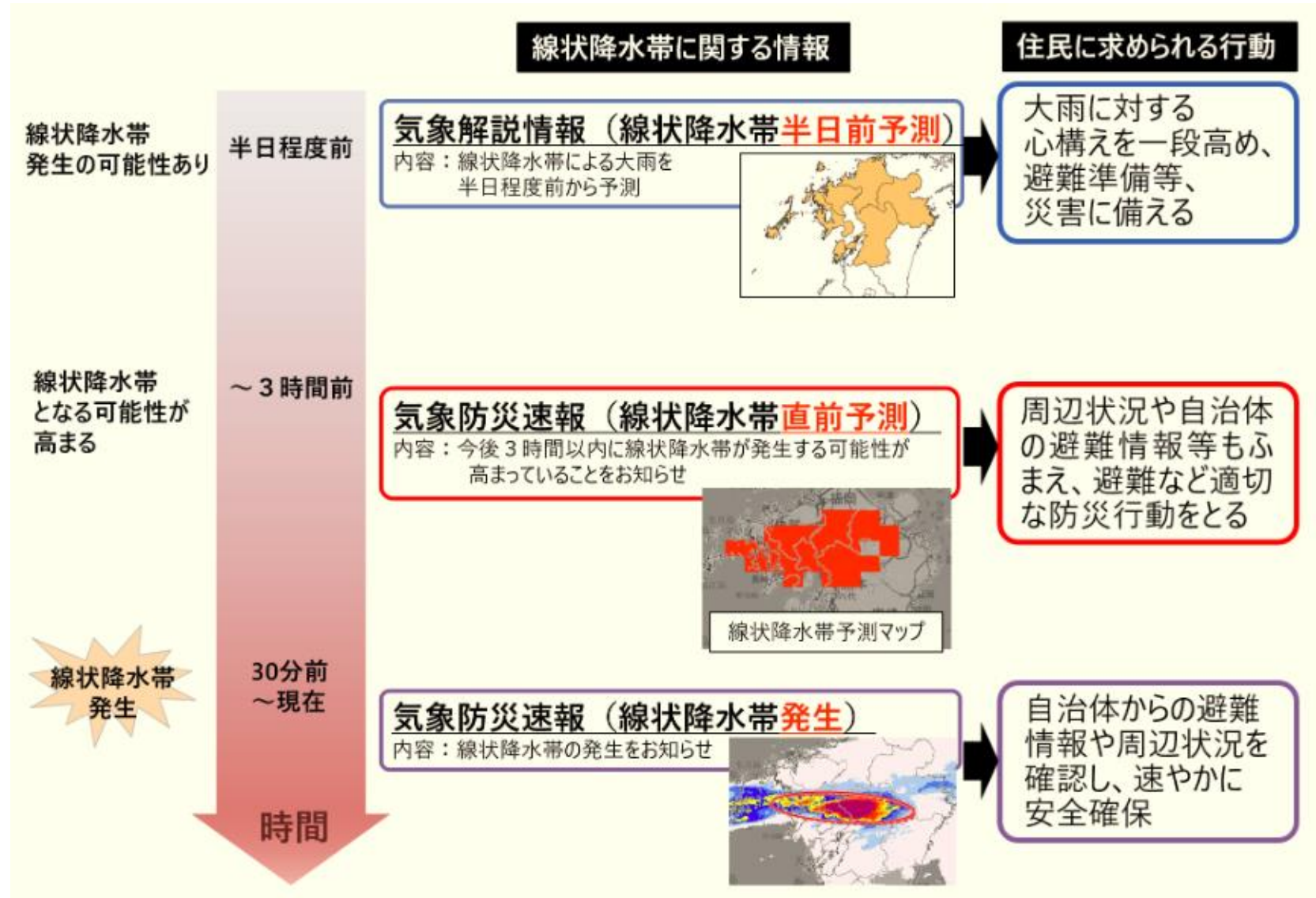
気象庁より「レベル 2 以上」の大雨注意報が発令されたタイミングで判断を行う。

警報・注意報が発令されていなくても、

- ・**競技に必要なコーナブイ、三角コーンの設置維持が困難な場合、**
 - ・**TO（審判員）、ライフセーバの安全確保ができないと判断される場合、**
- は一時中断／中止の判断を行う。

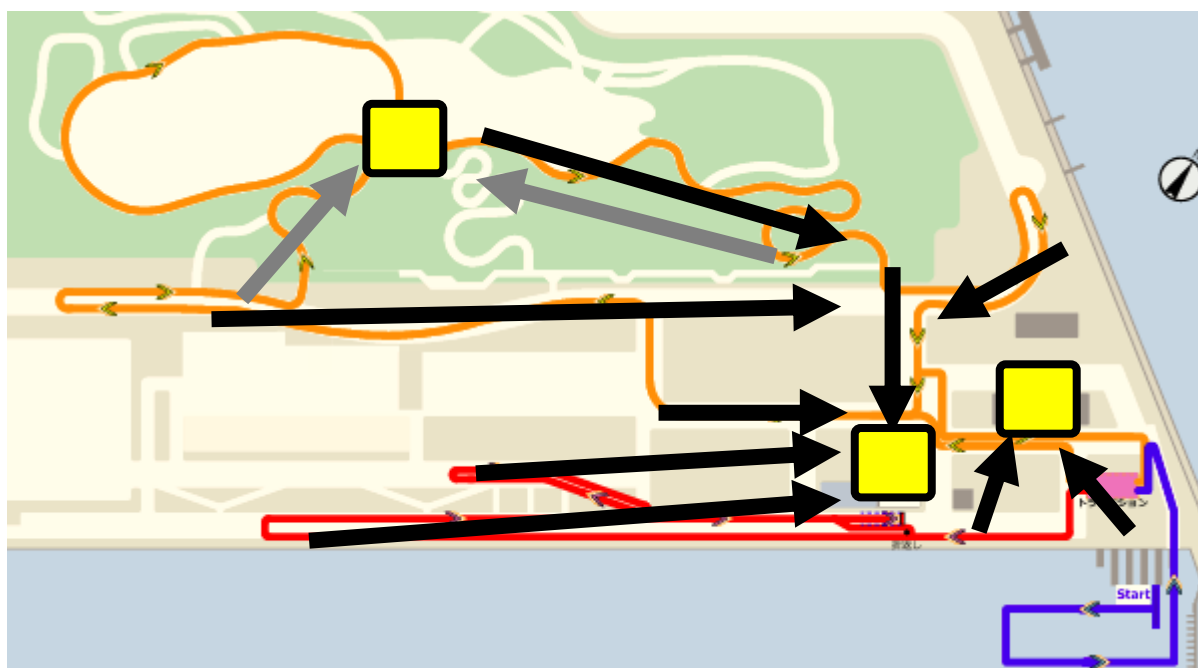
<u>周回数変更</u>	<u>コース変更</u>	<u>競技種目変更</u>
<u>P16</u>	<u>p17</u>	<u>P19</u>

<気象防災速報>



② 落雷予報発令時の対応

気象庁のwebサイト「気象防災速報」などの気象情報を積極的に活用し、落雷地点が会場から3.1マイル／5キロ以内に接近した場合は、「World Triathlon Competition Rules 10.5 Thunderstorm and lightning: (雷雨と雷)」に従い、レースを中断し、選手はもとより大会関係者を安全な場所（建物内）に避難させることを最優先とする。最後の雷から30分後、競技再開について検討する。



■ 避難場所

③ 強風時の対応

気象庁のwebサイト「気象防災速報」などの気象情報を積極的に活用し、「強風注意報」、またはITU Event Organizer Manual 6.5.2 Wind Action Plan に示された「行動レベル2以上」を目安に、判断を行う。

警報・注意報が発令されていなくても、

- ・**競技に必要なコーナブイ、三角コーンの設置維持が困難な場合、**
 - ・**TO（審判員）、ライフセーバの安全確保ができないと判断される場合、**
- は一時中断／中止の判断を行う。

行動レベル	風速（目安）	主な対応内容
レベル 0	10m/s 未満	天気予報の確認・監視
レベル 1	12m/s 未満	現場インフラの定期的な安全評価
レベル 2	15m/s 未満	現場安全会議とインフラの危機評価。活動停止と避難の準備
レベル 3	15m/s 超	避難や安全確保を含む、特定の停止（中止）手続きの発動

[周回数変更](#)
[P16](#)

[コース変更](#)
[p17](#)

[競技種目変更](#)
[P19](#)

④ 緊急車両のFOP入場時の対応

海の森水上競技場入り口へ向かう導線

TO（審判員）は無線を受けて、緊急車両が近づいてきた段階で警笛を鳴らす等して選手を停止させる。

鉄柵・コーンを緊急車両の妨げにならないよう移動する。

海の森公園内に向かう導線

バイク競技に巡行したルートをとる場合と逆行したルートをとる場合がある。

審判は無線を受けて、緊急車両が近づいてきた段階で警笛を鳴らすなどして選手を停止させる。

鉄柵・コーンを緊急車両の妨げにならないよう移動する。

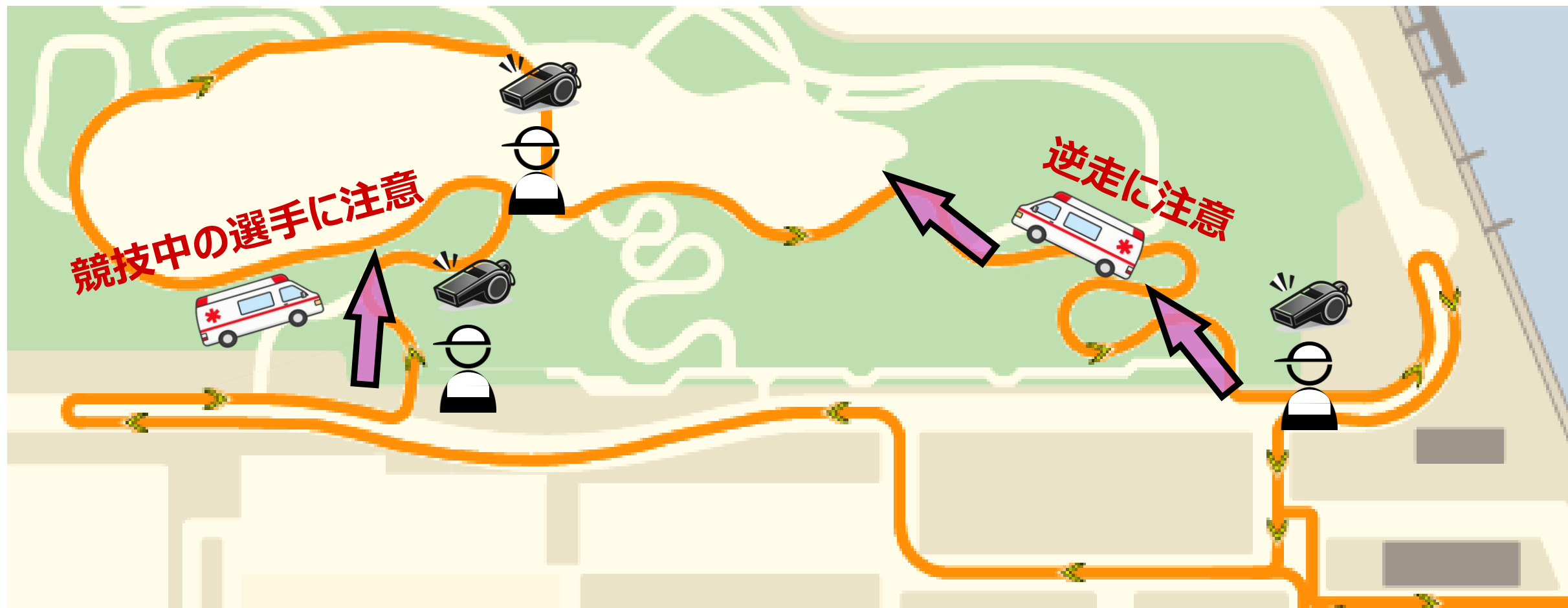
＜海の森水上競技場入り口へ向かう導線＞

一般道を巡行するが、特に選手権開催時、対面エリアが長くなるため注意する。



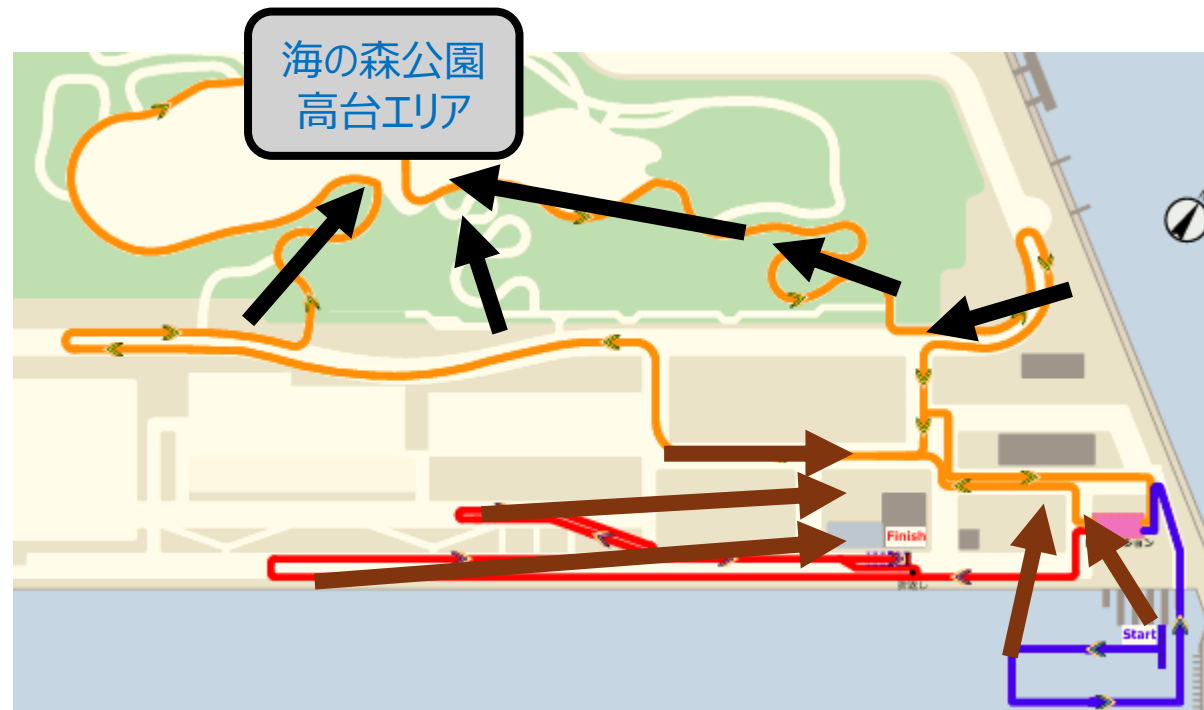
＜海の森公園内に向かう導線＞

水上公園入り口側からバイクコースを逆走する場合がありますので注意する。



⑤ 津波注意報／津波警報時の対応

海の森水上競技場の施設責任者と速やかに連絡を取り、会場アナウンス、TO無線、メガホンなどを利用して、会場にいる全ての人に向けて、津波注意報／津波警報が出ていることを伝え、一時避難場所のグランドスタンド棟（GS棟）、艇庫棟への避難、または海の森公園側の高台に避難する／避難するよう呼びかける。



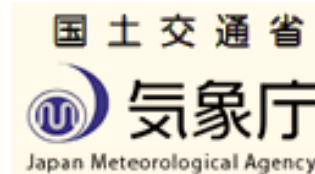
<地震・津波発生時 気象庁津波警報・注意報>



東京都トライアスロン連合
TOKYO METROPOLITAN TRIATHLON UNION

津波警報・注意報の種類

種類	発表基準	発表される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動
		数値での発表 (予想される津波の 高さ(メートル))	巨大地震 の場合の 発表	
大津波警報 ※2	予想される津波の最大波の高さが高いところで3mを超える場合。	10m超 (10m<予想される津波の最大波の高さ)	巨大	巨大な津波が襲い、木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、 ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
		10m (5m<予想される津波の最大波の高さ≤10m)		
		5m (3m<予想される津波の最大波の高さ≤5m)		
津波警報	予想される津波の最大波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m (1m<予想される津波の最大波の高さ≤3m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、 ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	予想される津波の最大波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。	1m (0.2m≤予想される津波の最大波の高さ≤1m)	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。 海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。



大津波警報

基本的に全員が【海の森公園】の高台へ避難する。

津波警報

基本的に全員が【海の森水上競技場】内のビルへ避難する。
情報によっては【海の森公園】の高台への避難を検討する。

津波注意報

基本的に【海の森水上競技場】内のビルへ避難する。

※2 大津波警報を「特別警報」に位置づけています。特別警報に関する詳しい情報は、[「特別警報について」](#)のページをご覧ください。

⑥ 高水温（32℃以上）時の対応

エイジ大会で、競技開始前の水温が32℃以上でかつ、水中の滞在時間が20分を超えると見込まれる場合は、World Triathlon Competition Rulesに沿って、SP大会でのスイム距離はSSP大会の500mに統一する（大会ローカルルール）。
またはSP大会／SSP大会ともにスイム中止によるデュアスロン競技での開催を検討する。

4.3 Maximum stay in water: （最大水中滞在時間）

Swim Length 距離	Elite, U23, Junior and Youth エリート、U23、ジュニア、およびユース	Age-Group エイジグループ
Up to 300 m 300 m まで	10 min. 10 分	20 min. 20 分
301 m to 750 m - below 31°C 301 m から 750 m - 31°C 未満	20 min. 20 分	30 min. 20 分
301 m to 750 m - 31°C and above 301 m から 750 m - 31°C 以上	20 min. 20 分	20 min. 20 分

4.4 Modifications: （補正）

	Temperature of water 水温								
Original swim distance 元の距離	Above 33.0°C	32.9-32.0°C	31.9-31.0°C	30.9-15.0°C	14.9-14.0°C	13.9-13.0°C	12.9-12.0°C	11.9-11.0°C	Below 11.0°C
Up to 300 m	Cancel	Original distance							Cancel
750 m	Cancel	Cancel	750 m	750 m	750 m	750 m	750 m	Cancel	Cancel

周回数変更 P16	コース変更 p17	競技種目変更 P19
--	--	---

⑦ 溺水事故発生時の対応

スイムコース上で事故（事故と思われる事態）が発生した場合、「チーフライフガード」の指示に従って、現場の全スタッフ（他のライフガード、スイムTO、トランジションTO、および医療スタッフ等）が連携して行動する。

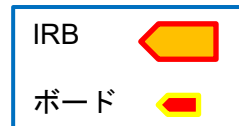
- ・IRB（1号艇）を救助用に使用（運転者はペガサス小川さんを想定）
- ・IRB（2号艇）はTOが乗船し、不正スタートコースショートカット監視にあたる（運転者はSBR辻谷さんを想定）

陸への引き揚げはスイムTOとトランジションTO等が協力して行う。

引き揚げたタイミングで、医療スタッフが引継ぎ、医療スタッフの指示の下、必要に応じて、スイムTO、トランジションTO等が必要なサポートを行う。

医療スタッフから指示があれば艇庫棟のメディカル室に搬送する。

2026/10



緊急ではないピックアップは、黄色い丸印のポンツーンを利用して選手を直接ピックアップする。

＜周回数を変更する場合＞

エイジ大会

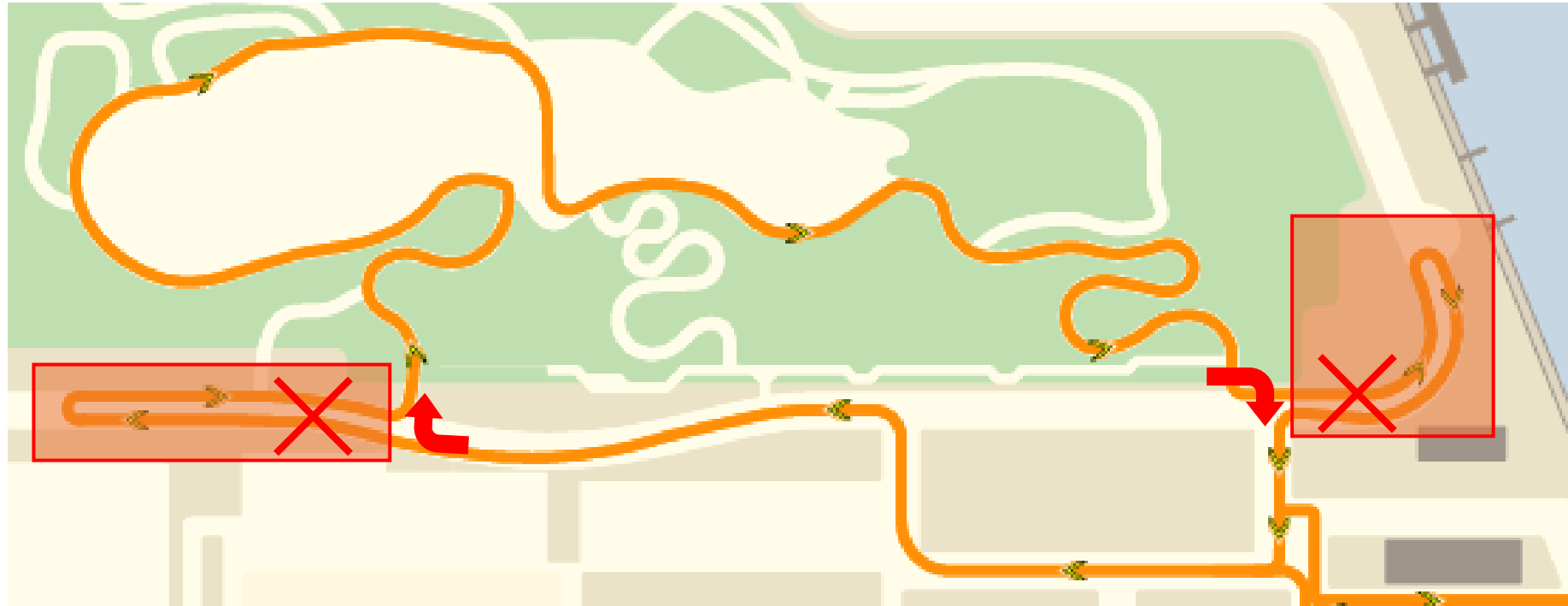
コース距離短縮する場合は、スーパースプリントディスタンス（SSP）の周回数を検討する。

選手権

既定のコースのままを基本とするが、交通規制の関係から、一時中断した場合は、バイクコース1周回のみ（6.7km→3.6km）にすることも検討する。

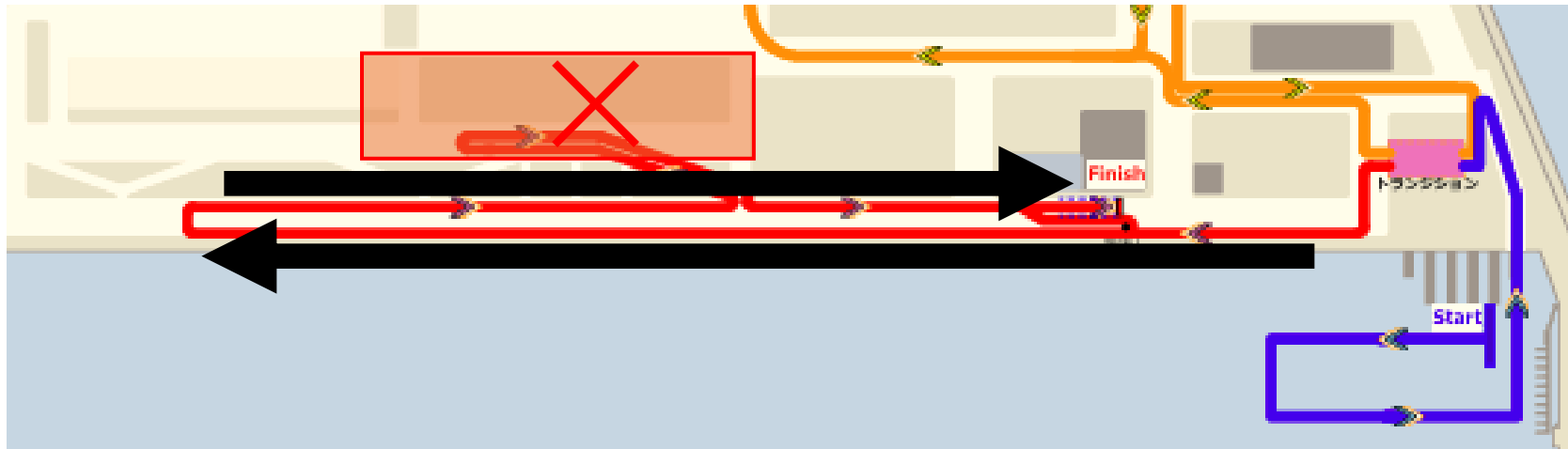
<エイジ大会でバイクコースを距離短縮する場合>

バイクコースの距離短縮は、周回数を変更するだけでなく、路面コンディションや風速によっては対面通行箇所のリスクが高いため、対面箇所をショートカットする。



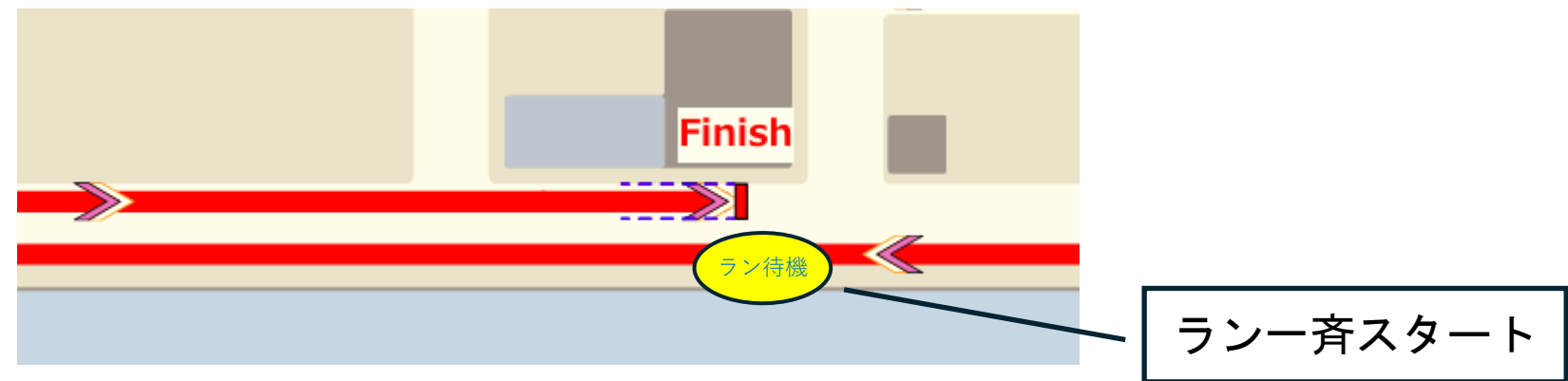
＜エイジ大会でランコースを距離短縮する場合＞

ランコースの距離短縮は、周回数を変更するだけでなく、路面コンディションや風速によっては選手権と同じコースに変更することを検討する。



<エイジ大会をデュアスロン競技に変更する場合>

競技選択	1st Run	Bike	2nd Run
スプリントで競技する場合	2.5km(1周回)	20km(4 周回)	5.0km(2周回)
スーパースプリントで競技する場合	2.5km(1周回)	10km(2周回)	2.5km(1周回)
ランコースを短縮して競技する場合	1.8km(1周回)	10km(2周回)	1.8km(1周回)



先行レースが競技中の場合はトランジション側からスタートも検討する。